

生涯学習情報



2021

発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

第329号

教育委員会(新職員紹介)

4月の人事異動により、3名の職員の異動がありました。福山茂（9年間在職）・太純一（1年間在職）・岩山宝代（4年間在職）3名が役場へ異動、そして新たに、**森永学局長（企画観光課より）**・**前里亮（総務課より）**・**市田晋太郎（消防より）**の3名が教育委員会へ異動となりました。教育長以下8名新しい体制の元、大和村の学校教育・社会教育の推進に努めていきたいと考えております。宜しくお願いいたします。



森永新局長あいさつ

このたびの人事異動により、教育委員会事務局長の辞令を受けた森永学といひます。教育委員会勤務は20年ぶりとなります。この間で体制や仕事内容など様変わりしており、戸惑うことも多くありますが、早く仕事に慣れるように頑張りたいと思います。

第6回大和村ジョギング大会

第6回大和村ジョギング大会を5月30日（日）に開催予定です。昨年は新型コロナウイルスの影響で実施出来ませんでしたが、**今年は村民のみを対象**にして開催を予定しております。



中山昭二あにいの四方山話(よもやまばなし)

亡霊や怪奇現象はテレビや本などでよく目にしますが、殆どの人が自分の目で見ないと信じないと思います。よくテレビで地球外生命体のことが話題になりますが、実証が出てこないことなどもその例ではないでしょうか。そんな不思議な体験をしたという話を私は4例聞いたことがあります。4人とも誠実な人なので私はその話を信じています。その中のひとつを紹介します。私が以前老人ホームに勤務していた時、入所者の女性から聞いた話で、今でも不思議に思う話です。その女性が20歳前後の頃、戦争中長崎の**軍需工場（女子挺身隊）**で働いていた時の話です。戦争も激しさを増し終戦が近くなった頃、6人部屋で生活していて、度胸のある彼女は廊下側に寝るように言われ、そのようにしていた。工場の仕事で疲れぐっすり寝て、早朝そろそろ起きる時間になった頃、足下に何か違和感を感じ、**寝た状態で目を開けてみると、なんとそこに奄美にいるはずの父親が立っていた。**驚愕し起きて「**チャン！ヌガ！**」と声をかけると自分の顔をじっと見つめニコッと笑い、スーッと消えたそうである。彼女は鳥肌が立ち、これは何かあったに違いないと思いながら朝食を済ませ工場へ向かった。しばらくすると事務所から呼び出しがあり、**胸騒ぎがしつと父親死亡の電報**であった。事務長から今の状況では奄美に帰れないが、1週間休暇をやらすと許可があり、北九州にいる姉の所に行き二人で父の弔いをしたそうである。姉にそのことを話すと、「あなたは兄弟の中で父親に心配ばかりかけていたので会いに来たのよ。」と言われ、彼女は父親にもっと優しくしておけばよかったと涙が止まらなかったそうである。私は彼女の話聞いて、**子に対する親の愛情は海よりも深い**ことを強く実感しました。



5月9日は「母の日」です。!

「母の日」ってどこから？

アメリカで起きた南北戦争中、「母の仕事の日」として、女性を集め、敵味方関係なく負傷兵の救護を行った女性がいたのだとか。その女性の死後、その娘が、母が生前に日曜学校の教師をしていた教会で記念会を開催。その際に、母が好きだった白いカーネーションを祭壇に掲げたのだそうです。これがアメリカ全土に広がり、1914年に当時のウィルソン大統領が、5月の第2日曜日を「母の日」として制定しました。亡き母に白いカーネーションを贈ったその娘の行為を受け、**母が他界している場合は白いカーネーションを、母が健在であれば赤いカーネーションを贈るのが慣わしとなったのだ**そうです。



ジャガイモの花



花束やアレンジメントに用いられることはほとんどありませんが、じゃがいもの花にも花言葉が存在します。「**恩恵**」「**慈愛**」「**慈悲**」「**情け深い**」といったもので、どれもとても優しい言葉ですね。じゃがいもは栽培するのが簡単で、寒い土地でもよく育ちます。